

平成22年度  
商工会事業評価システム  
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、  
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 5月13日（予定）

総（代）会報告日 平成22年 5月27日（予定）

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3661
商工会名	上野村 商工会
入力担当者職氏名	経営指導員 村山 治
分析シートの枚数	(5) 枚

群馬県商工会連合会

## 1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名
( 上野村 ) 商工会
所在地( 多野郡上野村大字川和11
(2) 団体の概要
①会員数 ( 70 ) 名                      ②小規模事業者数 ( 97 ) 名
③職員数 ( 2 ) 名                      平成22年3月31日 現在
(3) 構成役員
①会長 ( 1 ) 名      ②副会長 ( 2 ) 名      ③理事 ( 10 ) 名
④監事 ( 2 ) 名
(4) 評価事業期間
平成21年4月1日から平成22年3月31日
(5) 評価算定者
職名 ( 経営指導員 )
氏名 ( 村山 治 )
<記入上の注意>
以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意
(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解 かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら れています。
(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化（大型店の出店・地域プロジェ クト・役員の改選・職員の人事交流等）並びに年間を通じ特に重点を置いた 事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ メント記述してください。

## 2. 総括的概要

我が国の経済は、昨年のアメリカのサブプライムローンの巨額の不良債権化による金融危機に端を発する世界的な不況により、失業者が増加し大きな問題となり、社会不安が広がった。政府は、この対策として多額の財政出動をして雇用を確保する政策を実施した。しかし、抜本的な経済対策とは言えず、ある程度の景気回復は図れたが、大きな負債が生じ、国の累積財政赤字が増大して厳しい状況となった。

当村の景況も、人口の減少、消費の流出等により小売業、サービス業を中心に売り上げが減少しており、村全体の産業経済の閉塞感が強くなっている。

このような中で、現状を打破すべく、小売商業においては、地域商業活性化事業として、サービス券事業のサービス券企画の充実とその周知運動により、消費の流出の抑制への取り組みを実施している。木工業においては、木工家協会の活動を中心に、個々の事業者が積極的に事業展開している。宿泊業においては、村の観光イベント事業や体験事業と連携した事業展開を実施している。

商工会においては、経営改善普及事業を中心に、会員の相談に対して迅速な対応を心掛けた経営支援と商工会ホームページ等による情報発信と地域商業活性化事業、木工家協会の創造の森上野村活性化事業及び創造の森上野村クラフト展事業の支援を中心とした、会員事業所のビジネスチャンスの創造に努めてきた。また、青年部、女性部による地域振興事業、奉仕事業を大きな活動の柱として実施した。

## 3. 外的及び内的環境の変化等

商工会組織については、人口減少が進んでいる当村(H22.3.31現在1,376人)では、事業経営がギリ貧となり、会員事業所では後継者も無く、高齢化に伴い事業廃止する者が増えており、会員が減少している。財政状況も前述の状況の中で、会費・手数料収入等が減少し、また、県補助金についても削減される中で、厳しい状況となっている。

周りを見ると、新型インフルエンザ騒動もあったが、政権交代後の政権運営の迷走により、経済活動も国際的に、中国の台頭により遅れをとっている状況で、景気回復も遅れている。

また、村内では村の人口の減少による絶対的購買人口も減少し、これらにより村内経済が大きく低迷している。また、南牧村との間に湯の沢トンネルが開通したことにより、上信越自動車道の下仁田インターまで40分で行けるようになり、交流人口が増えてきており、ビジネスチャンスも増えているが、一方で消費の流出という問題も顕著になっている。

村の財政は、当面は東京電力神流川発電所の固定資産税収入により約10年は目途がたつが、それまでに自立できるシステムの構築が急務となっている。しかし、人口の減少が進み、高齢化比率が43%を超えて就労人口が減っている現状をみると、村は存亡の危機に瀕していると言える。

このような状況から、商工会の役割は、定住者を増やしていく環境を作るため、事業者への積極的な事業アドバイスや専門的指導、ビジネスチャンスの創造などが求められ、これに対応することが急務となっている。また、事業者(会員)の減少により、商工会自体が今までの形態では存続できないことは明らかであり、商工会大改革の方向性を早急に決め、商工事業者の支援体制を維持できるよう、システムの構築を進めていかなければならない。

#### 4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式一)」を参考にして総括してください。

##### (1) 目標・計画

###### (当初の方針(目標)や計画など)

1. むらおこし関連事業(創造の森上野村活性化事業支援)  
地場産業である木工品の販売促進と村の観光・商業等の関連産業の振興を図る。
2. むらおこし関連事業(創造の森上野村クラフト展事業支援)  
地場産業である木工品の都市部での販路拡大と上野村の知名度の向上を図る。
3. 中小商業活性化関連事業(地域商業活性化事業)  
現在のサービス券事業の充実とその周知を図り、湯の沢トンネルの開通により顕著になった村内消費の村外への流出を抑制する。
4. 情報化関連事業(商工会ホームページ更新事業)  
会員事業所の事業紹介のページの充実を図り、ビジネスチャンスの創出を図る。
5. 中小商業活性化関連事業(旅館民宿飲食店経営研修会)  
他地域の繁盛店の事例を学び、自店の経営に生かす。

##### (2) 事業の成果・結果

###### (年次の報告事項)

1. むらおこし関連事業(創造の森上野村活性化事業支援)  
入場者数4,439人、木工品売上4,658,390円、特産品売上887,600円の成果を上げた。
2. むらおこし関連事業(創造の森上野村クラフト展事業支援)  
木工家協会会員12人の作品を都市部の多くの人に知らせることができ、来場者の反応も大きく、今後の販路拡大の可能性に手応えを感じることができた。  
入場者数2,000人、受注額1,175,200円、上野村パンフレット4種類各500部配布。
3. 中小商業活性化関連事業(地域商業活性化事業)  
消費者のサービス券による参加企画を充実させることにより、サービス券への関心を高めることができ、小売商業者の意識も高まっている。
4. 情報化関連事業(商工会ホームページ更新事業)  
ホームページの掲載者の関心が徐々に高まっており、修正工夫意欲も強く、見ているお客様からの問い合わせも増えている。
5. 中小商業活性化関連事業(旅館民宿飲食店経営研修会)  
繁盛している店の事例やその逆の事例を知り、自店の現況と比較でき、経営に生かす意欲がもてた。

##### (3) 要因分析

###### (成果・結果に至った原因や要因)

1. むらおこし関連事業(創造の森上野村活性化事業支援)  
継続することの意義を認識し、前年の反省点を改善し、事業の趣旨を関係者や協力者に周知することにより大きな協力が得られ、ラジオ、新聞等のマスコミを始めとする告知活動を積極的に展開した。
2. むらおこし関連事業(創造の森上野村クラフト展事業支援)  
場所の選定、展示会の内容、告知活動等について参加者が意欲的に取り組み、決定した。
3. 中小商業活性化関連事業(地域商業活性化事業)  
サービス券企画の内容の消費者への周知に努めた。
4. 情報化関連事業(商工会ホームページ更新事業)  
具体的に知らせることの重要性を事業者が認識してきた。
5. 中小商業活性化関連事業(旅館民宿飲食店経営研修会)  
他の繁盛している店とその逆の事例を具体的に提示され、自店にもあてはまるものを感じ取り、自店の経営に生かす意欲がたかまった。

- (1) 重点課題項目について作成してください  
 (2) 実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3661
商工会名	上野村
入力担当者職氏名	経営指導員 村山 治
分析シートの枚数	(5) 枚中の (1) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	5. 特産品関連事業	創造の森上野村活性化事業支援
-------	------------	----------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	1. ちょっとレベルの高い木工教室 1日かけて木工品を作ることにより、木の温もりと手作り木工品の良さを体感してもらい、木工品のファンを増やす。 2. 創造の森上野村フェスティバル 村の多彩な木工品を知ってもらい、販売促進につなげる。「木工の里上野村」のイメージアップとともに村の特産品の販売促進も進める。	1. ちょっとレベルの高い木工教室 少し高度な木工教室を地元の木工家の指導により開催する。 2. 創造の森上野村フェスティバル 村内の自然の森を会場として、上野村の木工家の作品を一堂に集め、展示即売する。また、広く村外、県外の木工家を募集し、さらに多くの木工品に出会える場所とし、併せて簡単な木工教室、村の特産品販売も実施する。
事業成果	1. ちょっとレベルの高い木工教室 10名が参加。本格的な木工品作りと成果作品（ツール）に満足してもらった。 2. 創造の森上野村フェスティバル 木工品展示即売に村内外1都2府11県の56事業者が参加。来場者に大好評で「木工の里上野村」を大きくアピールできた。木工教室は、CD&文庫本ラックを製作。特産品販売には、9事業者が参加。	1. ちょっとレベルの高い木工教室 地元の家具木工家6名の指導により、ナラ材を使用し1日かけて、飾り棚作りを実施。 2. 創造の森上野村フェスティバル 来場者4,439人 木工品売上4,658,390円 木工教室参加者130組 特産品売上887,600円
付随成果	「木工の里上野村」を村外、県外にアピールすることができ、知名度が高まると同時に、多くの方が村を訪れたことにより、他の産業にもビジネスチャンスをもたらした。村内の木工家も村外の木工家から大いに刺激を受け、製作意欲を高められた。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高
	貢献度リストボックス入力 4: 高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 さらに参加者を広域的に募り、上野村を多くの木工家が集まる場所とし、知名度と集客力を高めていき、「木工の里上野村」のイメージを確立していく	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	上野村の木工産業のレベルアップと産業の拡大、そして他の産業への波及効果による村全体の振興。
-------------------	-----------------------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

**商工会事業評価システム 評価ツール**

**平成22年度**

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3661
商工会名	上野村
入力担当者職氏名	経営指導員 村山 治
分析シートの枚数	(5) 枚中の (2) 枚

**< 評 価 分 析 シ ー ト >**

実施事業名	5. 特産品関連事業	創造の森上野村クラフト展支援事業
-------	------------	------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	村の地場産業である木工品を都市部の人に知らしめ、販路拡大を目指すと同時に、上野村という地域を認知してもらい、誘客も目指す。	上野村木工家協会員12人の作品展を開催。また、上野村のPRコーナーを設けて、観光案内を実施。 期日：平成21年4月9日～15日 場所：新宿パークタワー1階ギャラリー・3
事業成果	村の地場産業である木工品を東京方面の多くの人に知らせることができ、来場者の反応も大きく、今後の販路拡大の可能性に手応えを感じることができた。また、上野村の知名度も高められた。	上野村木工家協会員12人の家具、インテリア、玩具、台所用品等500点の作品を紹介。同時に観光パンフレットも配布。 入場者数：2,000人 受注額：1,175,200円 パンフレット4種類各500部配布
付随成果	出展者である木工家協会員の意欲を喚起することができた。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1: 継続</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2: 見直し</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">3: 廃止</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

<b>入力担当者（評価者）のコメント欄</b>	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 来場者の反応、意見を生かした作品作りをし、会場の展示レイアウト、展示会宣伝方法等を改善工夫し、より大きな成果を目指す。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	上野村の木工産業のレベルアップと販路の拡大、村への入込客の増加。
-------------------	----------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3661
商工会名	上野村
入力担当者職氏名	経営指導員 村山 治
分析シートの枚数	(5) 枚中の (3) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	地域商業活性化事業
-------	----------------	-----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	村の人口の減少による売上の減少と湯の沢トンネルの開通に伴う村外への消費流出の増大による売上げの減少を食い止めるため、魅力あるサービス券企画を実施し、それを顧客に周知し、加盟店への誘客を図る。	サービス券企画の充実によるサービス券の魅力を増し、サービス券企画を全戸チラシ配布し、各店頭に掲示し、顧客に呼びかけ、地元での消費を喚起する。
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス券の活用による販売促進への積極的な取り組み、消費流出の抑制</li> <li>・ 商売姿勢に対する意識改革</li> <li>・ サービス券事業の意義の再確認</li> </ul>	サービス券企画の新聞折込800枚実施。サービス券企画を店頭掲示し、来客者へ個別にサービス券企画を説明し、周知した。その結果、徐々にサービス券企画への参加者が増えてきた。
付随成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス会加盟店の存在感を消費者へ示すことができた</li> <li>・ 消費者あつての商売という、各お店の商売に対する意識改革ができた</li> </ul>	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 参加者に、個店の繁栄のための共同事業であることを認識させ、事業を継続させ、地道な成果を積み上げる。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	一定の売上の確保とお客様とのつながりを強くしながら、地域に貢献する店の在り方を意識した事業経営を目指す姿勢。
-------------------	--------------------------------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3661
商工会名	上野村
入力担当者職氏名	経営指導員 村山 治
分析シートの枚数	(5) 枚中の (4) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	3. 情報化関連事業	商工会ホームページ更新事業
-------	------------	---------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	会員事業所の紹介ページの充実を図り、ビジネスチャンスの創出を目指す。 また、村の観光を中心とした紹介を実施し、誘客を図る。	ホームページへのアクセス数を増やし、ビジネスチャンスを創出するために、掲載データを更新すると同時に、新規掲載の事業所を募集した。
事業成果	ホームページへの掲載参加事業所が増えており、また更新する希望者も増えており、ホームページに対する価値観が高まってきた。	データ更新事業所：6件 商工会企業一覧の修正 宿泊・飲食店の地図の修正 イベントのお知らせページ更新 釣り情報のページ修正 木工品のページ更新 上野村フェスティバル案内等の更新 以上を実施し、商工会ホームページの新しい情報を、見る人に提供することができた。
付随成果	ホームページへの掲載原稿を自身で作成、検討することにより、事業意欲を高めることができた。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: inline-block; border: 1px solid black;">貢献度リストボックス入力 3:普通</div>
---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">判定</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">継続</div> </div>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 関心の低い事業者にホームページの必要性を説明し、掲載参加を促す。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	ビジネスチャンスの創出と事業意欲の喚起。
-------------------------------	----------------------



- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3661
商工会名	上野村
入力担当者職氏名	経営指導員 村山 治
分析シートの枚数	(5) 枚中の (5枚)

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	旅館民宿飲食店経営研修会
-------	----------------	--------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	他の地域の同業者の事例に学び、宿泊・飲食店事業者の振興を図り、地域の振興を図る。	同業の繁盛している店、逆の店の事例を写真や解説を交えて具体的に認識した。
事業成果	他店と自店を比較することにより、足りない点や自分でもできる点、こうすればもっと良くなる点が見えてきた。	旅館民宿飲食店の従事者13名が参加し、自店の経営の現況を認識できた。
付随成果	自店の経営を見直すことができ、他の事例を知ることにより向上心が生まれた。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5                      高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

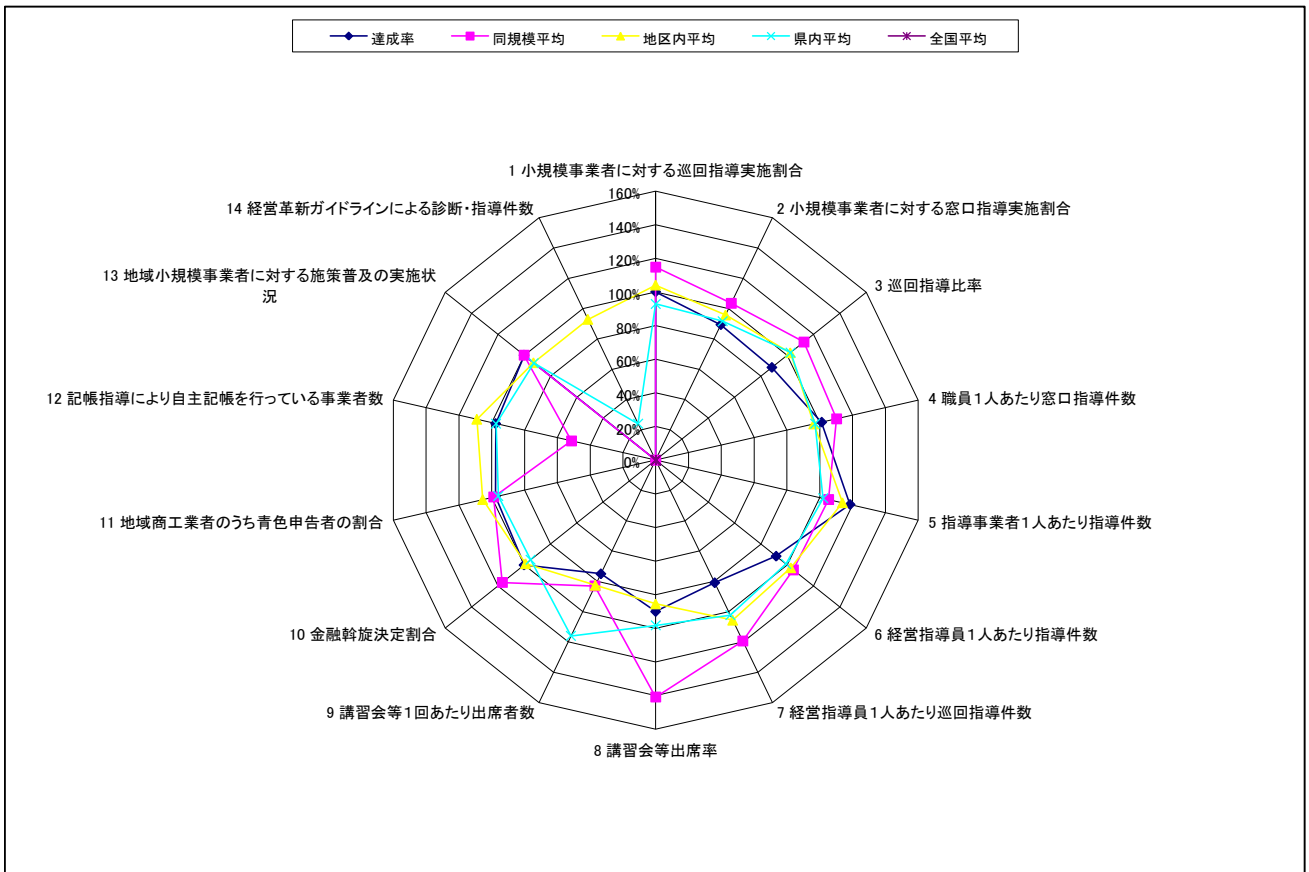
<b>入力担当者（評価者）のコメント欄</b>	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 お客の視点、意識を知る研修会を開催したい。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	各人の店のレベルアップを図ることにより、いい意味のライバル意識が生まれ、さらに経営が向上していくことにより、地域の産業が活気づいていく。
-------------------	----------------------------------------------------------------------

事業区分 1 経営指導関連事業

3661 上野村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	100%	115%	104%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	89%	103%	96%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	88%	113%	102%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	101%	110%	96%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	118%	106%	114%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	92%	105%	103%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	81%	119%	106%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	90%	141%	86%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	75%	83%	83%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	100%	117%	99%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	98%	99%	105%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	98%	51%	109%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	100%	93%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	0%	93%	24%	0%	
合計	平均	87.9%	97.3%	99.1%	93.4%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

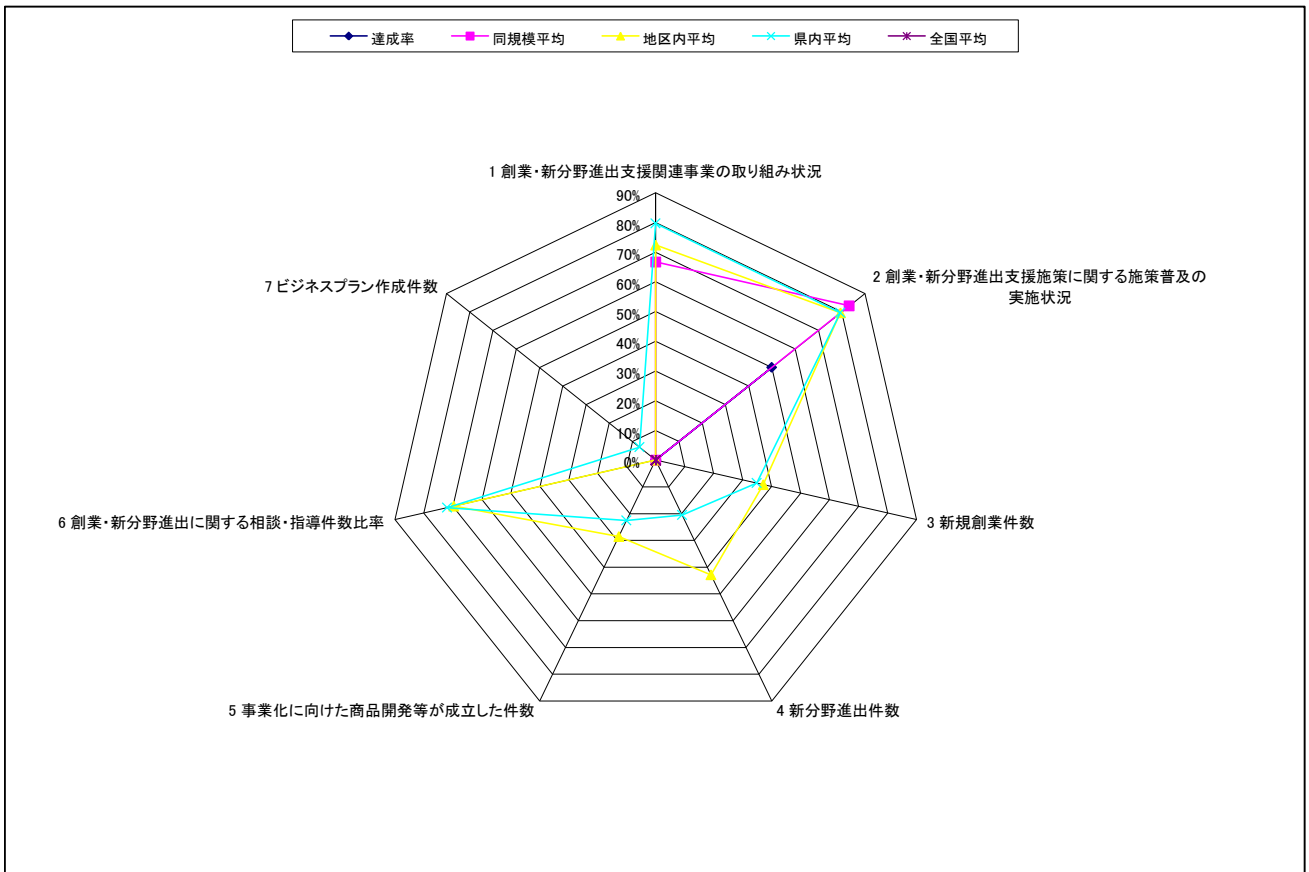


---

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

3661 上野村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	0%	67%	72%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	50%	83%	80%	79%	0%	
	3 新規創業件数	0%	0%	37%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	0%	0%	43%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	0%	0%	29%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	0%	0%	70%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	0%	0%	7%	0%	
合計	平均	7.1%	21.4%	47.2%	45.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---



---

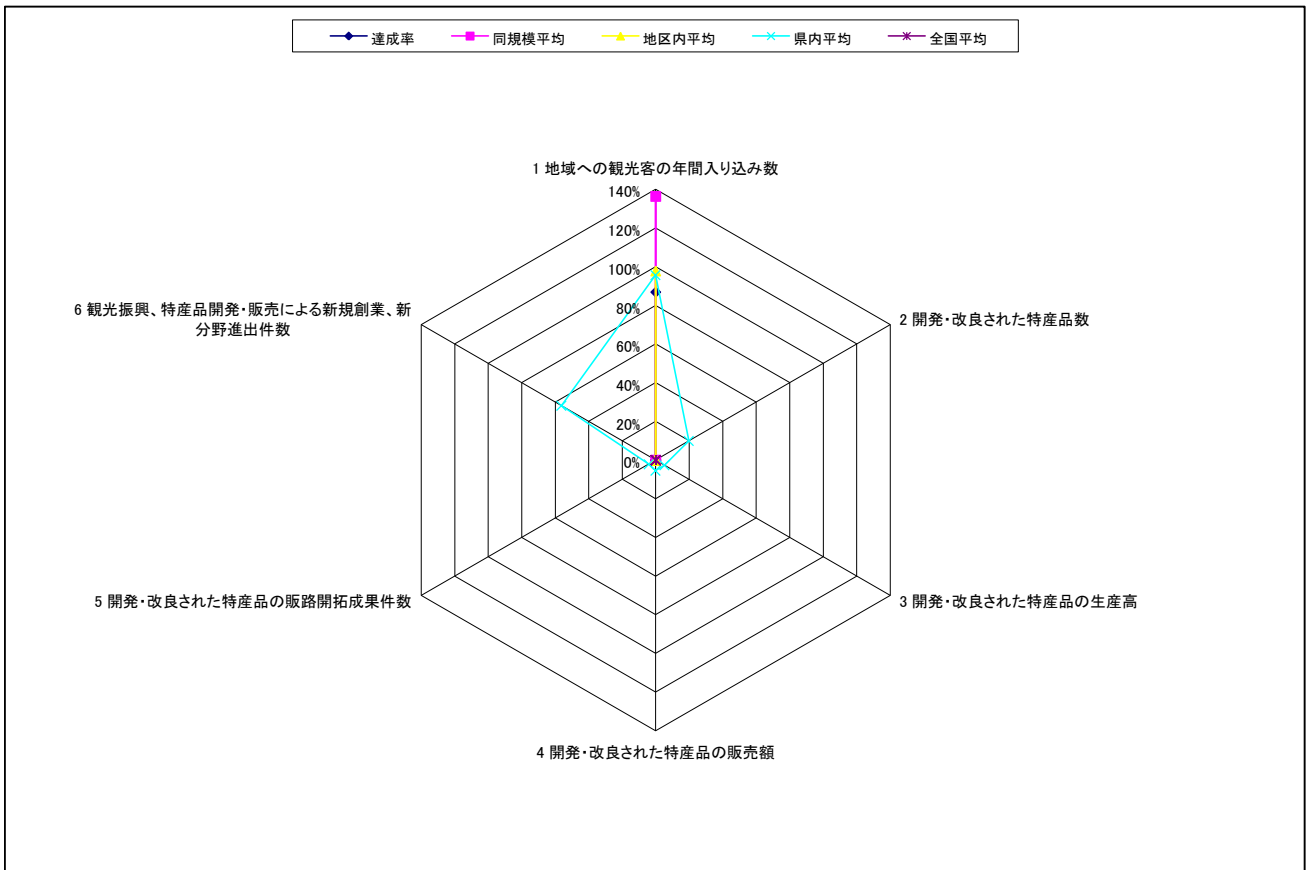




事業区分 5 特産品関連事業

3661 上野村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	87%	136%	98%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	0%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	0%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	0%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	0%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	0%	0%	56%	0%	
合計	平均	14.5%	22.7%	16.3%	31.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---



---



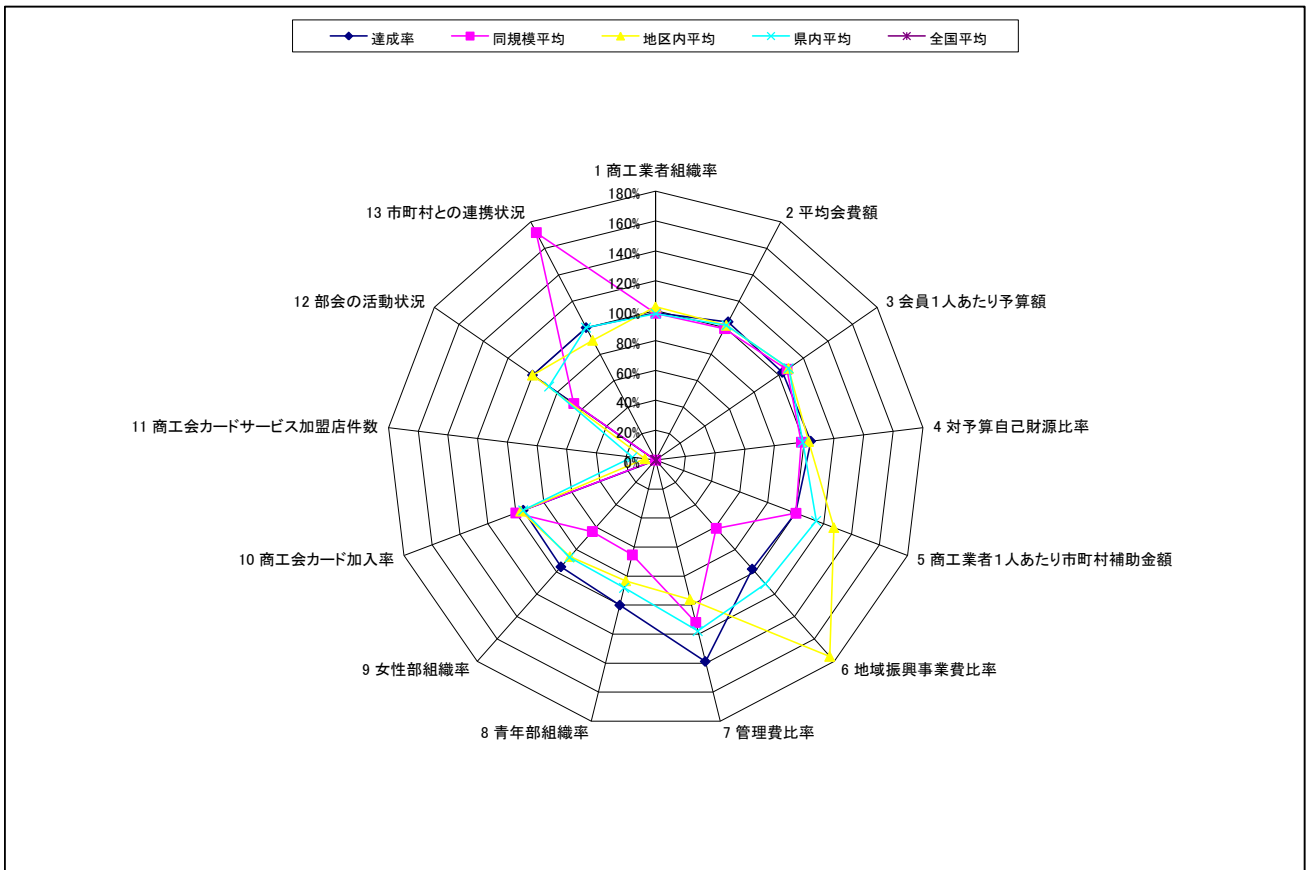




事業区分 8 組織基盤強化関連事業

3661 上野村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	99%	98%	103%	98%	0%	
	2 平均会費額	104%	99%	102%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	103%	107%	108%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	105%	98%	103%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	100%	100%	127%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	97%	61%	176%	111%	0%	
	7 管理費比率	139%	112%	96%	118%	0%	
	8 青年部組織率	100%	65%	83%	88%	0%	
	9 女性部組織率	95%	64%	86%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	95%	100%	96%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	0%	0%	7%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	67%	100%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	172%	90%	100%	0%	
合計	平均	95.2%	88.0%	98.3%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---



---